

新規事業採択時評価結果（平成17年度新規事業化箇所）

担当課：九州地方整備局 道路部 地域道路課
 担当課長名：の場 眞二

事業名	市道久田日掛線 佐須工区		事業区分	地方道	事業主体	対馬市								
起終点	自：長崎県対馬市厳原町下原 至：長崎県対馬市厳原町下原			延長	2.0 km									
事業概要 一級市道久田日掛線は、久田地区から佐須地区までを最短距離で結ぶ、延長約10 kmの路線であるほか、対馬市の地域産業である水産・観光の拠点であり地域の振興に重要な役割を担う路線である。佐須工区は未整備区間約2 kmの2車線道路である。														
事業の目的、必要性 本路線は、厳原町西部地域の緊急搬送道路として利用されており、公共施設等の公共利用に資する道路として交通量が増えるため、交通安全の確保・日常生活や緊急時の連絡路の確保に大きく寄与するものである。														
全体事業費	1.5 億円		計画交通量	1,250 台/日										
費用対効果分析結果	B/C	1.3	総費用	総便益	基準年									
			1.3 億円 （事業費：13億円 維持管理費：0.1億円）	1.7 億円 （走行時間短縮便益：1.6億円 走行費用減少便益：0.6億円 交通事故減少便益：0億円）	平成16年									
感度分析の結果 交通量変動：B/C=1.4（交通量+10%） B/C=1.1（交通量-10%） 事業費変動：B/C=1.1（事業費+10%） B/C=1.4（事業費-10%）														
事業の効果等 <ul style="list-style-type: none"> ・物流効率化の支援（厳原港（重要港湾）へのアクセス向上が見込まれる） ・安全で安心できるくらしの確保（二次医療施設対馬いづはら病院へのアクセス向上が見込まれる） ・災害への備え（（主）棧原小茂田線の代替路線を形成する） ・他のプロジェクトとの関係（「地域再生マネージャー事業」との連携プログラムに位置づけられている） <p style="text-align: right;">他5項目に該当</p>														
関係する地方公共団体等の意見 対馬市は平成16年度から「地域再生マネージャー事業」の採択を受け、「対馬市新市計画」との連携において、島内の観光資源を連絡する道路整備の要望(H16年6月)を受けている。														
事業概要図														
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>凡</th> <th>例</th> </tr> <tr> <td>———</td> <td>供用中</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>事業中</td> </tr> <tr> <td>▨▨▨▨</td> <td>新規事業箇所</td> </tr> </table>							凡	例	———	供用中	■■■■■	事業中	▨▨▨▨	新規事業箇所
凡	例													
———	供用中													
■■■■■	事業中													
▨▨▨▨	新規事業箇所													

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。